

# **News Release**

2021 年 4 月 9 日 工機ホールディングス株式会社

電動工具ブランド「HiKOKI(ハイコーキ)」

# トップクラスの集じん効率と高速切断で作業も後片付けもスピーディーコードレス集じん丸のこ C 3605DYC を発売

~2021 年 4 月 9 日(金)より全国で発売開始~

https://www.hikoki-powertools.jp/products/powertools/li-ion-cutter/c3605dyb/c3605dyb.html

電動・空気工具を製造・販売する工機ホールディングス株式会社(本社:東京都港区、代表取締役 社長執行役員 兼 CEO:森澤篤)は、電動工具ブランド「HiKOKI(ハイコーキ)」から、コードレス集じん丸のこの新製品 C 3605DYC を、2021 年 4 月 9 日(金)より全国の電動工具取扱販売店などを通じて発売します。

集じん丸のこは切削粉の集じん機能を搭載した丸のこで、切断時に粉じんが飛散しやすい石膏ボードや窯業系サンディングボード等の切断に使用されます。粉じんを回収しながら切断するので、作業環境の改善や作業後の掃除の手間が省けます。

今回発売する C 3605DYC はトップクラス\*\*1 の集じん効率を実現し、紙詰まりを低減させたコードレス集じん丸のこです。さらに、高出力・高効率のブラシレスモーターと 7,000 回転の高速回転を組み合わせることで、従来の当社コードレス品 (C 3605DYA)に比べ切断スピードを約 20%\*\*2 向上させました。集じん機に接続することで 90%以上\*\*2 の集じんが可能です。

※1 2021 年 1 月現在。国内電動工具メーカーにおいて(当社調べ)

(のこ刃外径 125mm コードレス集じん丸のこ/深切り電子集じん丸のこ)

※2 数値は参考値です(材料や条件により異なります)。

#### 【主な特長】

- 1. トップクラス※1 の集じん効率でクリーンな作業環境を実現
- 2. 高速切断で作業がスムーズ
- 3. 集じん機に接続することで 90% ※2 以上の集じんが可能





# <製品の特長>

#### ■トップクラス\*1の集じん効率でクリーンな作業環境を実現

ダストガイドの追加と流体解析による最適経路設計によりトップクラス\*\*1の集じん効率を実現しました。さらに、 凹凸の無い流路設計で紙詰まりもしにくくなっています。

#### ■高速切断で作業がスムーズ

高出力・高効率のブラシレスモーターと 7,000 回転の高速回転を組み合わせることで、従来の当社コードレス 品(C 3605DYA)に比べ切断スピードを約 20% 20 向上させました。

最大切断スピードの比較(目安)※2 ●被作材:窯業系サイディングボード(W450×t14mm)、推力:30N、スーパーチップソー(0032-1605)使用時、横挽き

コードレス C 3605DYC コードレス C 3605DYA 約9.0m/min

# ■集じん機に接続することで 90%\*2以上の集じんが可能

集じん機に接続することで、90%以上\*\*2 の集じんが可能です。前方部に集じん機との接続部分があるため、ホースの取り回しもスムーズで効率良く集じん出来ます。集じん機に接続するコレクトカバーを別売りのダストボックスに付替えると、ダストボックス内に粉じんを集めることができ、集じん機に接続しなくても約 80%\*\*2 の集じんが可能です。コレクトカバー、ダストボックスはツールレスで簡単に着脱できます。





### ■コードレスでも集じん機と連動

Bluetooth®機能を搭載した「マルチボルト蓄電池 BSL 36A18B」を標準付属(XSP 仕様のみ)しており、コードレス集じん機 RP 3608DB(別売)と無線連動できます。電動工具のスイッチ ON/OFF 操作によって集じん機が自動で運転・停止し、コードの無い快適な作業環境を実現します。



Bluetooth®とそのロゴマークは Bluetooth SIG,INC.の商標です。

#### ■豊富な切断量を実現

マルチボルト蓄電池 BSL 36A18B 使用時、1 充電当たり十分な切断量を実現しています※2。









#### ■仕様:

形名			C 3605DYC
のこ刃	外径	mm	100~125
	穴径	mm	20
最大	90°時	mm	125mm チップソー装着時:47、100mm チップソー装着時:35
切込み深さ	45°時	mm	125mm チップソー装着時:30、100mm チップソー装着時:20
使用電源		٧	直流 36
モーター		_	直流ブラシレスモーター
無負荷回転数		min <sup>-1</sup>	7,000 (パワーモード時)
		(回/分)	3,500(サイレントモード時)
機体寸法(全長×全高×全幅)		mm	277×236×176 (蓄電池装着時)
質量(のこ刃除く)		kg	2.9 (蓄電池装着時、標準付属品除く)
使用可能蓄電池**3			マルチボルト蓄電池〔残量表示付〕
蓄電池	形名	_	BSL 36A18B
	電圧-容量	V-Ah	36-2.5 / 18-5.0



充電器	形名	1	UC 18YDL2 (冷却機能付)
	充電時間※4	分	実用充電約 19 満充電約 25
			急速充電器 (冷却機能付)、六角棒スパナ (5mm) (本体収納)、
標準付属品			ガイド、システムケース (No. 4) 、電池カバー
			※(NN)仕様は六角棒スパナ、ガイドのみ

- ※3 従来の蓄電池(BSL 3620/3626/3660 および BSL 18XX、BSL 14XX シリーズ)はご使用になれません。
- ※4 充電時間は周囲温度や蓄電池の状態により長くなるときがあります。

# ■希望小売価格:

- •C 3605DYC(XPS) 71,000 円(税別)
  - ※マルチボルト蓄電池[残量表示付](BSL 36A18B)・急速充電器(UC 18YDL2)・ケース付、のこ刃不付
- •C 3605DYC(NN) 35,300 円(税別)
  - ※蓄電池・充電器・ケース別売、のこ刃不付

#### 【別売部品】

- ·コレクトカバー 2,000 円(税別) ※標準付属
- ・ダストボックス 4,000円(税別)

#### ■お客さまからのお問い合わせ先:

工機ホールディングス株式会社 お客様相談センター フリーダイヤル(無料):0120-20-8822 ナビダイヤル(有料):0570-20-0511





当製品の作業イメージ

工機ホールディングスは、今後もコードレスの機動性にパワフルさを兼ね備えたマルチボルトシリーズのラインアップ拡充を図ってまいります。



# <ご参考>

#### 「マルチボルト蓄電池」について

2017 年 8 月に誕生した当社独自のリチウムイオン電池「マルチボルト蓄電池」は、大容量と高出力により AC100Vの電動工具に匹敵するパワフルさを実現しており、これまでコードレス工具で同時に兼ね備えることが困難とされてきた課題「ハンディかつパワフル」を実現する製品です。



18Vと36Vの互換性があり<sup>※5</sup>、当該電池を電動工具本体に装着するだけで自動的に電圧を切り替える(36V⇔18V)ことができる画期的な新技術を導入しています。パワフルな仕事から気軽に使えるものまで、お客さまの様々な仕事に対応できるシリーズが合計 123 モデルも揃っています<sup>※6</sup>。

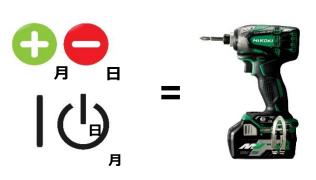


さらに、お買い上げ日から 2 年間または充電回数 1,500 回(BSL 3660 は 1,000 回)以内の範囲で保証しています。(ただし、いずれか先に到達するまでの期間。取扱説明書に従った正常なご使用状態で故障した場合) ※5 一部ご使用いただけない製品があります。

※6 2020 年 10 月 6 日時点。36V 製品群 48 モデル、工具・サポートツールなどの 18V 製品群 75 モデル、合計 123 モデル。

#### 電動工具の日

2018 年より、10 月 1 日は「電動工具の日」である、と一般社団法人日本記念日協会によって認定されました。十月一日はプラスとマイナスドライバ、10 月 1 日はイチとゼロでスイッチを意味し、電動+工具の記念日にふさわしいとされました。「HiKOKI」(ハイコーキ)ブランド要諦発表の日が電動工具の日になったことを歴史に刻み、業界発展のためにさらなる貢献をしてまいります。



#### 工機ホールディングス株式会社について

工機ホールディングス株式会社は、ドライバ、ドリルなど約 1,300 機種の電動工具、釘打機などの空気工具、 刈払機や植木バリカンなどの園芸工具、クリーナや高圧洗浄機などの家庭用電化製品群を製造販売するリー ディングカンパニーの一つです。

70 年の歴史に裏打ちされた高い信頼性と世界最高水準の技術力を誇り、日本はもとより、欧州、米州、アジア、オセアニア、中近東、アフリカにおよぶ世界 95 ヵ国に販売拠点を持ち、グローバルに事業を展開しています。

<本リリースに関するお問い合わせ先>

工機ホールディングス株式会社 マーケティング・コミュニケーション室 広報 〒108-6020 東京都港区港南二丁目 15 番 1 号(品川インターシティ A 棟)

Tel: 03-6738-3340(マーケティング・コミュニケーション室直通)

Mail: pr@koki-holdings.co.jp